

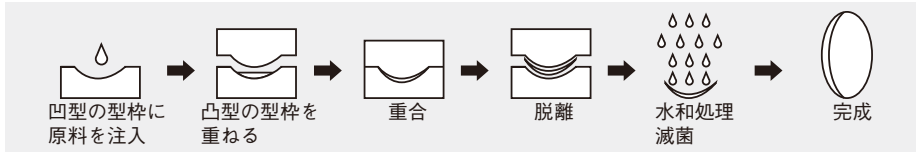
# つくる健康



京都医療生協

第202号 2022年(令和4年)1月15日  
発行所/京都医療生活協同組合  
京都市中京区聚楽廻東町2番地  
視力センタービル地階  
☎075(822)2286 FAX075(822)6133  
発行責任者/宮本和明

(1図) モールド製法



## コンタクトレンズの素材と製造方法

### 厳しい品質管理で高い安全性と快適性

#### メーカー、患者さんの声を大切に改善重ねる

コンタクトレンズ (CL) を着用する人は1500万人いると言われている。ところが、レンズの素材は何か、どのように製造されているか、意外に知られていません。CLメーカーのWebなどから抜き書きしてみました。(川久保)

レンズはハードもソフトも、素材はアクリルに分類されるプラスチック (樹脂)。その樹脂の合成反応 (重合) から完成まで工場で製造されています。

製造方法は、素材を精密旋盤で切削して加工する切削研磨製法 (レースカッティング) や型枠によるモールド製法 (1図) など。需要が拡大している使い捨てCLはモールド製法です。大量生産が可能だからです。

製造されたCLはロジセンターで在庫保管され、注文に応じて販売店や患者さん (顧客) へ配送されます。(2図はCLの各部位とその役割)

### ユーザー視点の品質に対する意識を大事に

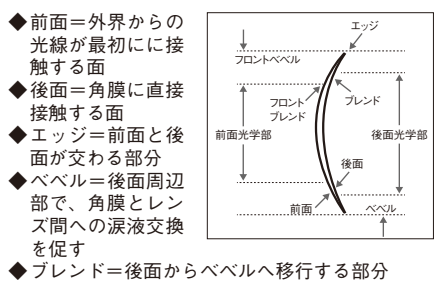
あるCLメーカーの製造工場の方にお聞きしました。(川久保)

——製造過程で一番大事にしていることは…。

生産ラインの自動化にともない工程管理値をバリデーションにて決定しています。また社員全員の教育やユーザー視点の品質に対する意識、を大事にしています。

——製品はメーカーによって違いがあるのですか。

弊社では、高い酸素透過性、涙



(2図) レンズの部位と役割

濡れ性、乾燥しにくさ、耐汚染性など、CLに必要な安全性と快適性を高めるため、素材と製造方法の両面から独自技術で開発しています。

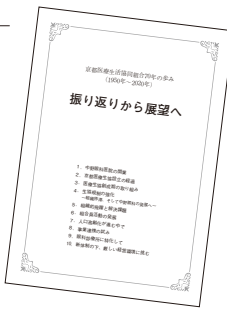
——患者さんへメッセージを。  
CLは高度管理医療機器の製造認可を受けた清潔な工場で厳しい品質管理を行い製造。患者様からの声を大切に不良ゼロの製品を目指して改善の手を止めることなく良いCLを市場に供給して参ります。



工場に入る時には専用の衣服を着用。持ち物も最小限に。一切の塵が混入しないよう細心の注意が払われている。

## 70周年「振り返りから展望へ」

京都医療生協はこのほど、70年の歩みをまとめた「振り返りから展望へ」と題した冊子を発行、役職員らに配布しました。「中野眼科医院の開業」、「新体制の下、厳しい経営環境に挑む」など十項目から成っています。安心医療を願って当生協が設立されたのが1950



A5判、全7ページのハンディサイズ。

## 冊子発行。全役職員に配る

年。2020年に70周年を迎えました。当生協は毎秋、創立記念会を開催し、全員で歩みを振り返り、発展を期してきましたが、コロナ禍で2年続きで記念会開催を中止。このため改めて当生協・中野眼科の歩みを再確認し、今後に生かせるように冊子を作りました。

明 けまして、おめでとうございます。昨夏、猛威を振るった新型コロナウイルス。一時はどうなることかと心配されましたが、ここにきて急速に収束しています。もちろん、予断は許しませんが、希望の光も見えてきたようです。それでもやはり、新しい変異株の出現もあり、昨年ほどではないにしても、例年とは違う年末年始を迎えられる方が多いと思います。皆様におかれましては、健やかに新年を過ごされることを祈念致しております。

多くの動物には、目は2つあります。なぜ、目は2つなのかという問いに答えるは、それぞれの動物が生きていく上で、目がどういう役割を持っているかを理解する必要があります。動物は、捕食するもの (肉食動物) と捕食されるもの (草食動物) の大きく2つに分けられます。肉食動物は生きていく上で、動く獲物を捕らえる必要があります。そのためには、獲物までの正確な距離判定が必要となります。

そのため、目は頭部の前方に位置し、横に少し離れた2つの目それぞれが捉える像のわずかなズレから獲物までの距離を割り出します。これを「立体視」といい、遠近感や「奥行き」を感じる能力となります。一方、草食動物は、

自分の敵の肉食動物がいらないかどうかを広範囲に見る必要があります。2つの目は離れて頭部の側方に位置し、大きく広い視野を獲得する役割を果たしています。

ちなみに、草食動物であるウサギは、1つの目の視野が190°余りに及び、それぞれが頭部の左右真横にあるので、水平方向は全視野的に360°の視界を確保しています。つまり目は、肉食動物は捕食するために、草食動物は捕食されないためにその役割を果たし、最低2つは必要であると言えます。

人間の目は、頭部の前方に位置しています。その意味では、肉食動物型です。背後の視界が見えないデメリットよりも、立体視による遠近感を獲得するメリットを優先しているわけです。立体視ができることは有利なことではありますが、これはすなわち、それぞれの目で見える視野が重なっている両眼視領域が広いことを意味しています。これは、目の病気にとっては不都合であり、片目

が見えにくくなった時に、もう片方の目がそれをカバーしてしまい、病気の発見が遅れる可能性があります。時々、片目ずつで見て、それぞれの目の見え方に問題がないか、日々のチェックを心掛けましょう。

### 新年のご挨拶

京都医療生協  
理事長

宮本和明

## 目が2つある意味



朝の目覚めが、いつの頃からか「スマホ」となった。さらに既読するだけで安否を確認でき、いつでも連絡ができる。紛失時や見守る相手の居場所を特定また瞬時に経路や時間を比較して目的地へと、すっかり便利な日常に様変わり。ところが、この十年での急激さは、予防手立ての速度を超え、よりその依存度が強まり、視力や記憶・学習力の低下、睡眠障害をも。特にテレビからも離れた、読書と思考の時間をうばい、断片的な知識と、短絡的な情感、刹那的な意識によって、意思も意欲も乏しくなってしまうと叫ばれている。この依存しやすさを自覚し、集中力と俯瞰した視野を持つためにも、改めて読書や人の語り合いを大切にしたいもの。もう手放せないこの便利な機能と、手軽で壮大な知恵の集大成、スマホのむこうに途方もなく広がる世界と可能性は、よりよき生活の向上のためのテクノロジーとして、また不自由を感じている人への支援となることを信じて。(毛利雅彦)



# 健康大学、組合員交流会、無料眼科検診の再開の声が...

医療生協の諸活動がコロナ禍のため開催できていません。「もうそろそろ、工夫して再開してほしい」との声も聞こえ始めました。そこで今年こそはと心積りのため、過去の好評だった取り組みを少しピックアップしました。

先ず「健康大学」。2007年に開

催した吉川敏一さんの「アンチエイジング...いつまでも若々しく」が好評で70人ほど参加。続いて「組合員交流会」。90人近くの参加があった2001年開催の武田儒日さんの「食と健康」。さらに「無料眼科検診」は視力、眼圧などを検診し医師が診察する、誰でも受け

られる検診です。

「組合員さんの要望を基本に、有意義で楽しく過去にとらわれない、そして京都医療生協らしい取り組みの計画を始めよう」との呼応した動きも出ています。

## 医療生協の人

元職員 <sup>あきつちづこ</sup> 秋津千雀子さん

## 中野先生とのめぐり合い。今も...

中野信夫先生が亡くなる少し前、娘さんの圭子さんから「秋津さん、ケシ山に行って父の話し相手になってあげて…」と連絡が入った。伺ったら、信夫先生が昔の職員旅行の写真を見ながら「これ、あんたや」とニコニコして言ってくれた。嬉しかった。

信夫先生はすごく優しく、思い出に満ち溢れる元職員の秋津千雀子さん。「あんた、そんなに頑張ってくれたんやなあ」「あんた、この仕事おうてるなあ」とよく声をかけられた。涙が出た。新幹線で東京に行ったり、プロペラ飛行機で四国に行ったり、春と秋には必ず職員旅行があった。職員が大事にされた。

信夫先生は患者さんにも優しく、「嫌がる子どもさんの頭をそっと膝にのせて顔を見せて、目がぱっと開いたとき目薬をさすんです」「京都で一番早く自動ドアを取付けた。患者さんの手が汚れるのを気遣ったからです」



秋津さんは7人きょうだいの2番目。家計を助けるために10代の早くから働き始めた。結婚で京都に来たときに偶然、新聞で見つけた中野眼科の求人に応募。信夫先生の奥さんに面接を受けた。内科医院に勤めていた経験があったことで即決採用された。だからレセプトなどの事務処理や検査はもちろん、院長先生の診察の手助けまで、何でもさせられた(笑)。

退職して何十年も経つ。中野眼科とのつながりはいまも続く。秋津さんと信夫先生のめぐりあいは、言葉では語り切れない、時間では消えないものに違いない。

今年のNHKの大河ドラマは鎌倉幕府が舞台。同書はこのドラマを見る際に目を通しておくべき価値、大いに有りそうです。

鎌倉時代といえば、幕府を開いた源頼朝や執権北条氏が思い浮かびますが近年、幕府成立時

同書はこんな鎌倉時代の武士たちの命を賭した壮絶な生き様などを描いた七編の作品を収録しています。大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の主人公、北条義時も作品によく登場し、「水草の言い条」(谷津矢車著)は、義



細谷 正充 編

## 『歴史小説傑作選「鎌倉燃ゆ」』

期について以前の1192年(頼朝の征夷大將軍就任)に対し、1185年(頼朝が主護地頭の任命権獲得)が有力になるなど学術的にも注目されていると聞きます。それに何といても最初の武家政権。歴史ファンには気になる時代です。

時を時代の大波に流されつつも生き抜く一人の人間像として描いています。七編中四編が新作。同書で唯一の女性作家、秋山香乃著「<sup>かたつぶり</sup>蝸牛」は、静御前の義経への秘めた想いが胸を打ちます。PHP文芸文庫。900円と税。

(松本忠之)



ファイル ⇨ 協同組合へ  
往復 ⇩ 協同組合から

## ◆ お便りコーナー



(総代Aさんからいただきました)

## ◆ 業務改善委/組織の在り方を

医療生協の業務改善委員会の2回目の会合が10月27日、京都アスニーで行われました。須賀修司委員長が進行。職員の勤務状況を把握するため坂博子委員から現状説明を詳しく受けました。また、医療生協としての職員組織の在り方についても意見が出されました。

## 患者さん・組合員さんへ

職員の笑顔と言葉



感染対策へのご協力有難うございます。院内感染及び職員の感染は一例も発生することなく現在に至っております。何か不具合やご質問があればご遠慮なく、近くの職員に声をかけてください。

## ◆ 医療用マスクの寄贈受ける

コープ共済連、こくみん共済COOP、日本生協連虹の会の3団体からの各医療生協への支援品として、京都医療生協はこのほど、医療用のN95マスク2,400枚の寄贈を受けました。コロナ禍での医療生協の取り組みに対する支援で、当生協も加盟する日本医療福祉生協連を通じて贈られました。診療の際などに活用します。ご支援、有難うございます。



届いたマスクの入った段ボール10箱。マスクは、災害やパンデミックのための備蓄用とされる米国防衛安全衛生研究所認可のN95

## ◆ 理事長 職員6人を勤続表彰

医療生協のここの職員の勤続表彰は、30年表彰が3人、20年表彰が1人、10年表彰が2人でした。宮本和明理事長から一人ひとりに表彰状と記念品が手渡されました。表彰式は、コロナウイルス感染拡大防止の観点から昨年に続き中止しました。



手術中の眼内圧の変動も抑制するコンピュータシステムが搭載されているセンチュリオン。中野眼科本院に導入

## 白内障手術装置を更新 安全性高いセンチュリオン

白内障は、加齢などが原因で目の水晶体が濁って視力が低下する病気です。その外科的治療が「超音波水晶体乳化吸引術」。濁った水晶体を超音波でしっかり粉碎し、きれいに吸いとり、新しい人工の水晶体(眼内レンズ)を挿入する、という手術です。手術で使う機械が白内障手術装置。安全性と効率性が格段に高まった最新の機械、アルコン(株)の「センチュリオン・ビジョンシステム」を本院に導入しました。

## コンタクトレンズ・接遇 新入職員、研修を受ける

京都医療生協は、10月12日、15日、26日の3日間、本院地階で入職1年未満の職員を対象にした研修会を開催。(株)メニコンから派遣された講師が①眼科の基礎知識②屈折検査の基本③コンタクトレンズ④接遇について分かりやすく話しました。参加した5人の職員はメモを取ってしっかり聞き、「とても勉強になりました」と感想を述べていました。



基礎知識を学んだ3日間の研修会